

もいのにぎわい通信

2010年4月24日 定例活動報告

日時：2010年4月24日（土）9：00～15：00 （一般10：00～15：00）

場所：小山町 観音地

天候：晴れ 気温 7～15℃ 湿度 36% 風向風速 北東 2m

参加者：参加者 20人：子供7人、大13人（講師1人、地元小山町と土地改良区1人含）

活動記録

- 9:00 地元の方集合 作業予定打ち合わせ
- 9:15 場内作業開始
- 10:00 2チームに分かれて活動
 小山町周辺のゴミ拾い（参加親子と橋本さん、金井さん、星野正人）
 鈴木優子先生を下見を兼ねて案内（和田さん、大沼さん、山本さん、星野静枝）
- 12:00 昼食・休憩
- 13:00 環境学習の指導練習
- 14:30 片付け
- 15:00 解散

活動報告

ハイチ、チリ、中国の大地震に続き、アイスランドの火山噴火がおこり、地球は怒り泣いているのではないかという状況です。日本の気候も、温度の急変はジェットコースターのようなようです。しかし、心配ばかりしても仕方ありません。自分たちができることを、着実に進めましょう。久しぶりに快晴で、春らしい活動日和となりました。

今回は、5月22日グリーンウエーブ植樹祭本番に備えて、県環境財団より環境学習アドバイザーの鈴木優子先生に自然観察と記録の取り方をご指導していただくのをメインの課題としました。まず2班に分かれ、第一班の女性運営スタッフ5名は、鈴木優子先生の指導員養成講座を受け、残りの第二班は小山周辺のゴミ拾いに取り掛かりました。

第一班は、自然観察指導の仕方や記録の取り方を学びました。まず、鈴木先生が指導員となって参加者（女性スタッフ）に「春らしいもの・こと発見」をテーマに5分間の観察開始……。鈴木先生から植物の説明や特徴を聞いた後、参加者が、タンポポ、ハハコグサ、スミレ、芽吹きの木を担当指導員となり、午後の参加者に伝えることになりました。植物や生き物の特徴や違いを参加者に説明するのは、指導員自身の観察力と豊富な知識が必要で、子供の参加者には、おもしろい発見や考えさせる質問など、飽きてしまわない工夫がいたると思えました。

第二班は、橋本さんの先導で子供7人たちをつれてアザミ八津を渡って、畑の脇を通過して、昭和の森方面の道路に出るまでゴミを拾って行きました。前回よりは少なかったが、空き缶・毛布・ブラウン管なんでもござれ、橋本さんの軽トラがいっぱいになるほどでした。子供達も良く頑張りました。

お昼は、取れたての筍と春の七草・野草の天麩羅、タケノコのお吸い物がふるまわれました。ハコベ、カラスノエンドウ、コシアブラ、ハリギリ、タラノメ、コゴミ、ワラビ、カントウタンポポ、セイヨウタンポポ で

す。タケノコのお吸い物にはサンショウも添えました。新鮮なものをアウトドアで食べると本当に美味しい。

午後からは、鈴木優子先生の指導員養成講座を受けた俄か指導員が、子供や親父連中を前に仮免許指導を行いました。タンポポには西洋タンポポと在来の関東タンポポがあり、違いは色が少し白っぽいことや、ガクの形がスカート状の下がったものがついているのが在来種。カエルにも日本アマガエルとシュレーゲルガエルがあり、その違いは目のまわりに黒い線があるのが日本アマガエルだと説明してくれました。各お母さん方が、何種類かずつを担当し説明しますが、子供を集中させるのは難しいし、まだまだテレが残っているようです。とにかく、自分で少しでも説明できるようになれば素晴らしいですね。

(記録 金井 章男)

.....

f f f 森もりあそび隊 f f f

◎春の息吹の味 春にでてきたばかりの野草は柔らかく、てんぷらでいただくとおくのある山菜やよもぎやたんぽぽなどでもおいしくたべられます。かきあげには定番の新たまねぎ・干しエビと・旬のたけのこ(水煮)にカラスノエンドウやハコベをまぜて春の味のかきあげとしていただきました。子どもたちの反応はというと・複雑な顔。どちらかという大人たちの箸が止まらない感じでした。ほろにがさのおいしさがわかるようになるのは森の木がだいぶ大きくなった頃かな・

◎春の自然観察 鈴木優子先生付き添いのもとスタッフによる観察会。下見の際に打ち合わせした内容ですすめるも、なかなか簡単にはいかず・とくにどんどん新しい発見をしていく子どもの興味をひくのは大変なことと実感しました。あまがえるをかえでの新芽の赤い葉にのせて、赤いかえるになるかな〜と実験していた子がいました・一時間は待てなかったけどね(それは私もみてみたい)。大人には詳しい情報を・子どもには興味がわく演出を・知っているということと人に教えるということは違うのだと実感しました。いつもいる森で新しい発見ができた楽しい一日でした。

(記録 和田みさ子)

★お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例活動は、4月24日(土)雨天の場合は、25日(日)予定です。内容は、県環境学習アドバイザーの鈴木優子先生の楽しい環境学習会と山野草を使ったお昼の一品を予定しています。

集合写真



事前説明

観察指導講習



ゴミ拾い



観察指導講習



環境学習指導練習



環境学習指導練習



日本アマガエル



西洋タンポポ



関東タンポポ

